

平成24年度教育研究活動報告書

氏 名	塚本真紀	所 属	芸術文化学部日本文学科
学 位	博士（学術）	職 位	准教授
専門分野	心理学		
I 教育活動			
本年度担当科目			
学 部	心理学入門，現代社会と人間行動 発達と学習，カウンセリングの理論と方法 教育実習事前事後指導，教育実習Ⅰ・Ⅱ		
大学院	心理学特論		
II 研究活動			
これまでの主な研究業績（5件まで）			
<p>（1）（論文）「予定の立案と実行に関する検討：認知的熟慮性－衝動性の影響」『尾道大学芸術文化学部紀要』、第6号、2007年、57～62ページ。</p>			
<p>（2）（論文）「具体例の生成が文章理解による学習の転移に及ぼす影響」『尾道大学芸術文化学部紀要』、第4号、2005年、30～36ページ。</p>			
<p>（3）（論文）「行為のプランニングとその実行過程に関する検討」『尾道大学芸術文化学部紀要』、第3号、2004年、57～62ページ。</p>			
<p>（4）（共著）「心の科学」、2003年、北大路書房、全207ページ。</p>			
<p>（5）（論文）「自発的疲労回復行動に関する基礎的検討」『尾道大学芸術文化学部紀要』、創刊号、2002年、44～50ページ。</p>			

本年度を含む過去5年間の研究業績	
(1) (論文) 「不安状況下における言語行動に関する検討」 『尾道市立大学芸術文化学部紀要』、印刷中	
(2) (論文) 「不安状況下における言語行動に関する検討」 中四国心理学会第68回大会 (於福山大学)	
(3) (論文) 「多義語を用いた比喩表現の認知過程に関する検討」 『尾道大学芸術文化学部紀要』、第12号、2012年。	
(4) (学会発表) 「身体感覚を用いた比喩表現の認知に関する検討」 中四国心理学会第67回大会 (於比治山大学)	
(5) (学会発表) 「多義語による比喩表現の認知に関する検討」 日本心理学会第75回大会 (於日本大学)	
(6) (論文) 「さまざまな読みに対応した文章理解モデル」 『尾道大学芸術文化学部紀要』、第11号、2011年、45～48ページ。	
(7) (論文) 「さまざまな読みに対応した文章理解モデル」 『尾道大学芸術文化学部紀要』、第11号、2011年、45～48ページ。	
現在の研究テーマ (3つまで)	
(1) 不安が比喩理解過程に及ぼす影響	
(2) 比喩理解・生成過程の個人差に関する検討	
(3) 行動プランニングに関する研究	
研究テーマの進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的なデータ収集・分析を進め、基礎研究を蓄積した。 ・ 応用・実践研究に向けてさらなる基礎研究の蓄積が必要である。 ・ 臨床心理学的応用研究へと発展させるための理論構築を進めている。
学会、所属団体における活動	

所属学会・所属団体 役職等

日本心理学会
日本認知心理学会
日本行動療法学会
中国四国心理学会